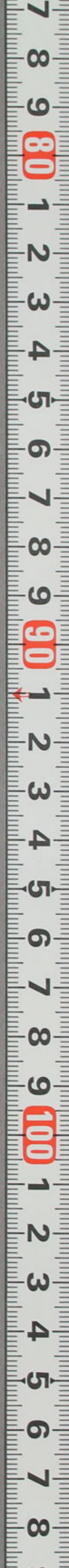


新板
增補

洛陽名筆集
下



洛陽名筆集目錄

下

石川丈山

尤近

由慶

河口八郎兵衛

那波木菴

圓常

和田源七

草春

尾片宗鑑

平野仲菴

八木利齋

利兵衛

寺田無禪

西池備中

水尾氏部

木川常伯

藤田友閑

星根喜兵衛

西村方石

專以

宗達

賀茂

三石衛門

曹願寺古歌

知恩寺

石川丸山

游觀音堂

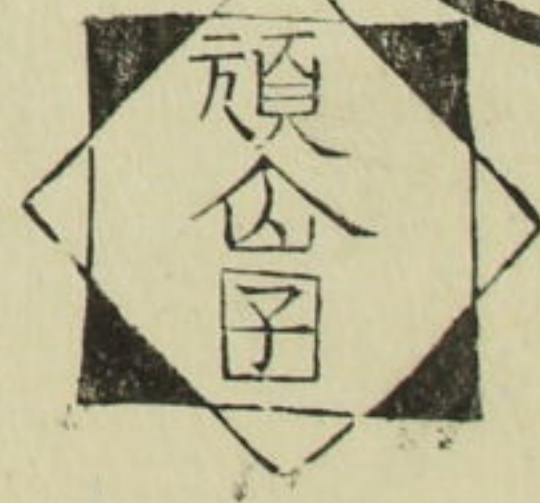
西嶺
嵒嶺
嶺嶺
嶺嶺
嶺嶺
嶺嶺
嶺嶺
嶺嶺

谿谷
川轉
漕官
丹城

羣漁携網臨淵立
百丈挈舟倚岸行
氣象巖中岫水漲

龜蒙出五暮雲橫
翠微盤礴大悲閣
威舊鳴鐘三卯聲

明曆三年五月望書

六山人


河口田慶

雲從風輕幽棲春向陽光喜集
寒身如霞曝錦鸞拖谷白浪競
舞魚躍潛民成學文儀整、公
門正職任擢、乞部兄象望心
身獨嬰新毒憶育人

初時能松ねるる家は

ちるるは

ちるる

ちるる

ちるる

ちるる

ちるる

ちるる

ちるる

那波木菴

次韻

太隆國令道三席上

見示

聯句論詩歸去遲

座中譚笑最清奇
梅花粲、出牆處
猶待黃昏月到時

圓常

天生西裏

春杖眉

ふ老門あ

日月屋

草春

草春

ふ山乃あふは照平

地乃創名あは信造

哉昌水く一二あつ

とめせ八乃習ふい

てら石中三諦

志相めまう月あふ

りあへ

尾片宗鑑

山里乃

あはらひ

ふれあふ

なまゝいゝとてう

田舎のうゝ

平野仲菴

紀友則

夕さきは

あか乃々

の川

あまといわさる

あまのうゝ

中納言朝臣

河津の

子とては

あつて

元々

あつて

水利齋

南枝

水枝

梅會

江流

異已

寺田與禪

夜遊人

有詩末
把

ふさくらあや

折る髪

つめ

は

しほ

は

い
ち
ち
し

い
し
ち
ち
あ
は

し
ち
し

の
子

西池傳

む
し
の
は

多
れ
女
乃

い
し
ち
ち

か
し
ち

あ
は
ら

水尾民部

あきあきと

あきあきと

あきあきと

水

あきあきと

あきあきと

あきあきと

梅敷廻車比中

率白心つる所成金

子餘所官役

米川常白

ちるね家口

ちるやまの

梅子

ちるね

友閑

想
初
之
成

可
此

元
之
成

鳴
之
成

大
第
一
也
亦

所
之
初
之
成

力
第
一
也
亦

、來成雨華

之將環之

匪根喜共衛

月之初暖舒

為出平入

雲を山を

見せしめ

あはれをいふ

いふ

みえ

うゑのほろも

うゑま

うゑ

うゑ

西村

風 昨夜

花 夢 海 心

露 乃 明朝

瀝 之 禁

あふのうを

少くもやうに

あふれを

あふれを

あふれを

下大

あふ

智者大師教誡銘

固守戒律不行嬌雖及死門不妄語
雖療治病不飲酒常唱佛名不多言
常好閑靜不交衆永捨執貯不好利
求菩提不望官福行乞食不受請用
起卑下心不憍慢縱雖得理不論談
衣隨求得不好色食隨求得不得美食

住平等心不辨親疎營佛法事不逛遊戲
昵善友者不語惡友親道心者不逛狂人
談及打誨不發瞋恚談雖死

宗達

送張居士出家
望石無礙已
出家無礙已

五枝芭蕉
空林之夕
坐聽鶯啼

丁巳年

延寶二甲寅年

正月吉祥日

永田長兵衛板行

